

ミドルの「地方で働くこと」意識調査

地方で働くことに興味があるミドルは昨年より減少。

— 『ミドルの転職』 ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営するミドル世代の転職活動を支援する転職サイト『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）上で、サイトを利用している東名阪の三大都市圏（東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、兵庫、京都、奈良）在住のユーザーを対象に「地方で働くこと」についてアンケートを行ない、682名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

調査結果 概要

- ★ 59%のミドルが「地方で働くことに興味がある」と回答。
昨年より10ポイント減少。人気が高いエリアは、「九州・沖縄エリア」。
- ★ 地方で働く際に不安な点は「働き口が少なく、転職先が見つからなそう」。
一方で妥協できる点は、「交通の利便性」「役職」「給与」。

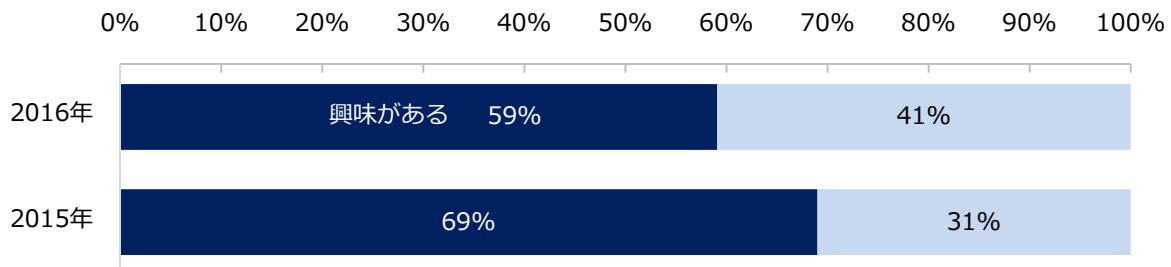
■ 調査結果詳細

1 : 59%のミドルが「地方で働くことに興味がある」と回答。

昨年より10ポイント減少。人気が高いエリアは、「九州・沖縄エリア」。（図1、図2、図3）

東名阪の三大都市圏在住のユーザーに「地方で働くことに興味はありますか？」と伺ったところ、59%の方が「興味がある」と回答。昨年同調査より10ポイントマイナスという結果になりました。希望するエリア（※）でもっとも人気が高いのは「九州・沖縄エリア」（26%）。『輸入輸出共にゲートウェイとして商機が期待できる』『東京と離れていながら独自の需給バランスを持ち、アジアに近い商業集積地だから』などビジネスの観点からさらなる発展が見込めるアジアに近い九州・沖縄エリアを希望する方が多いようです。

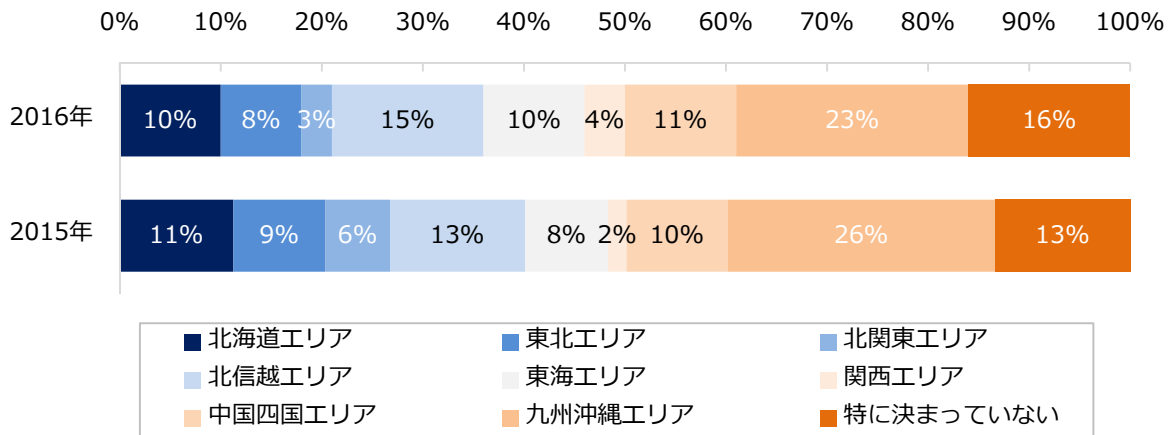
【図1】 地方で働くことに興味はありますか？



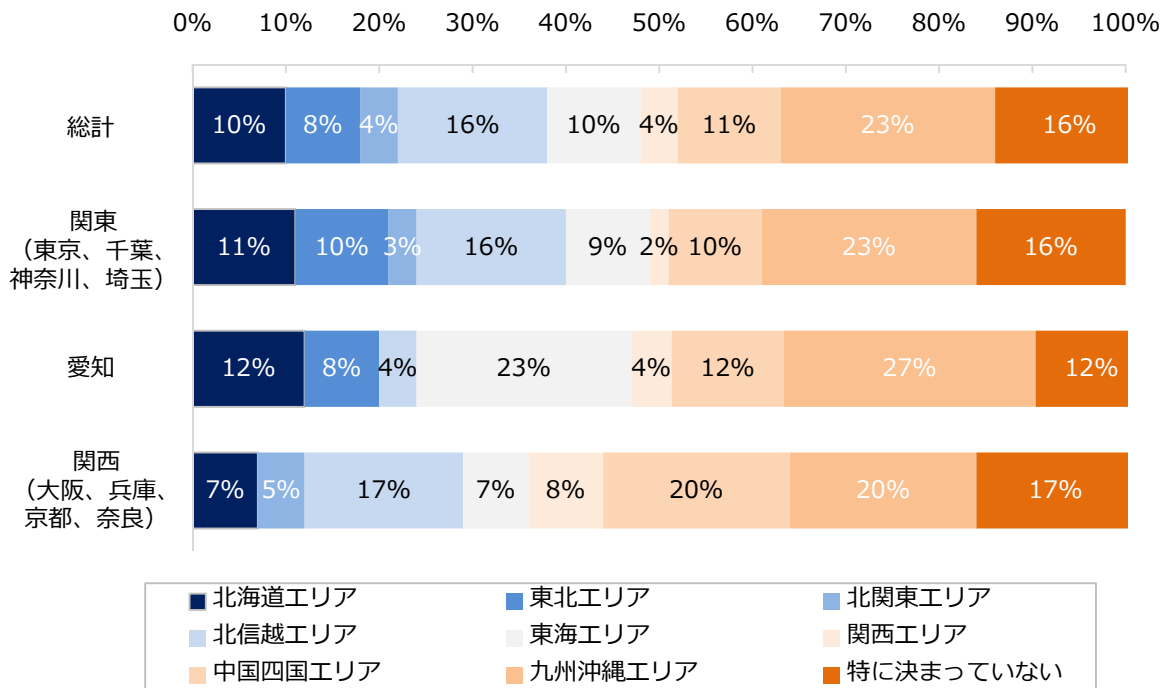
※エリア分類は下記のとおりです。

- 東北エリア（青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島）
- 北関東エリア（茨城、栃木、群馬）
- 北信越エリア（長野、新潟、富山、石川、福井）
- 東海エリア（静岡、山梨、三重、岐阜）
- 関西エリア（滋賀、和歌山）
- 中国・四国エリア（岡山、鳥取、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知）
- 九州・沖縄エリア（福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、大分、鹿児島、沖縄）

【図2】（地方で働くことに興味がある方）具体的に行きたいエリアはどこですか？



【図3】（地方で働くことに興味がある方）具体的に行きたいエリアはどこですか？※現住所別



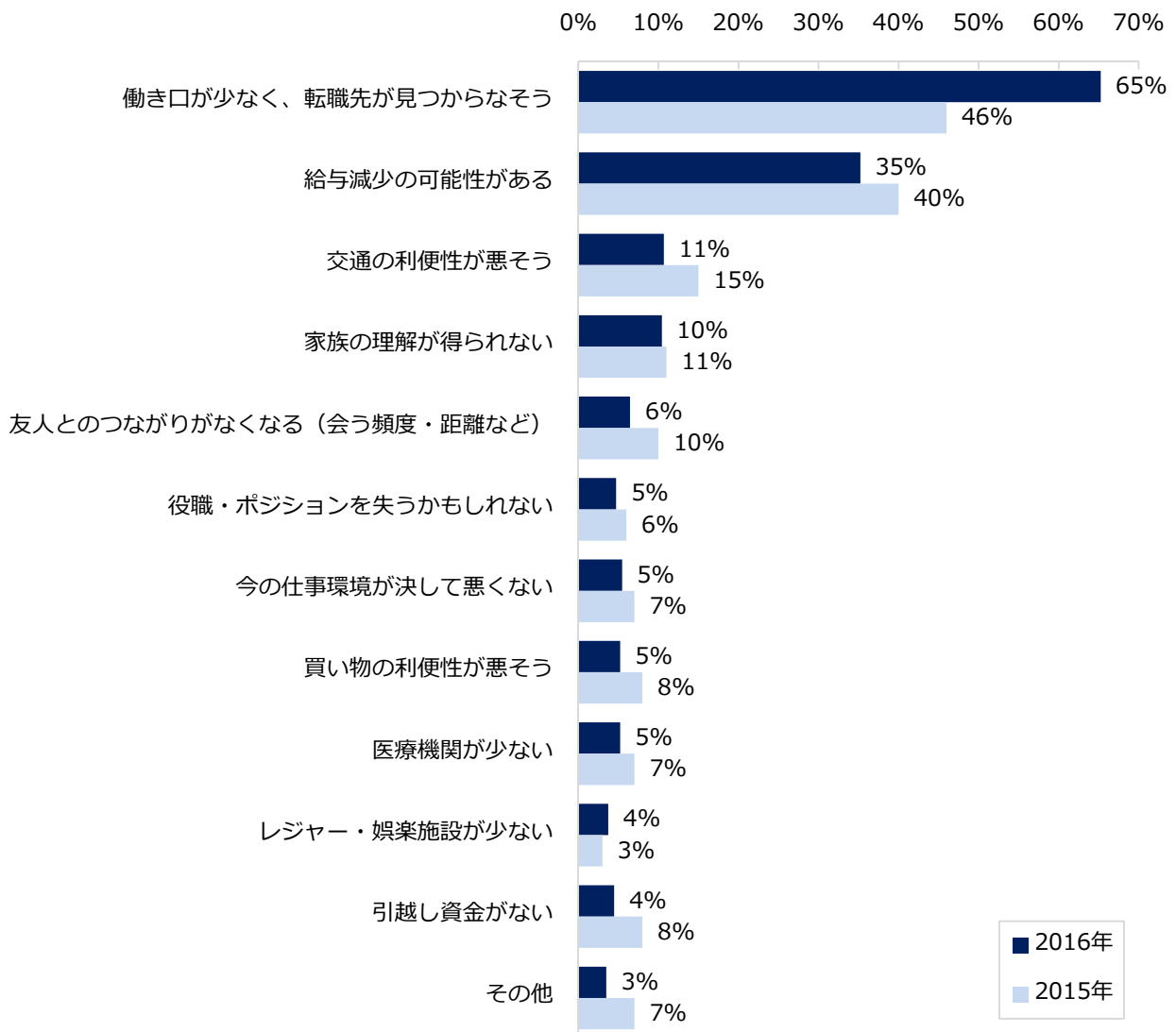
2：地方で働く際に不安な点は「働き口が少なく、転職先が見つからなそうだから」。

一方で妥協できる点は、「交通の利便性」「役職」「給与」。(図4、図5、図6)。

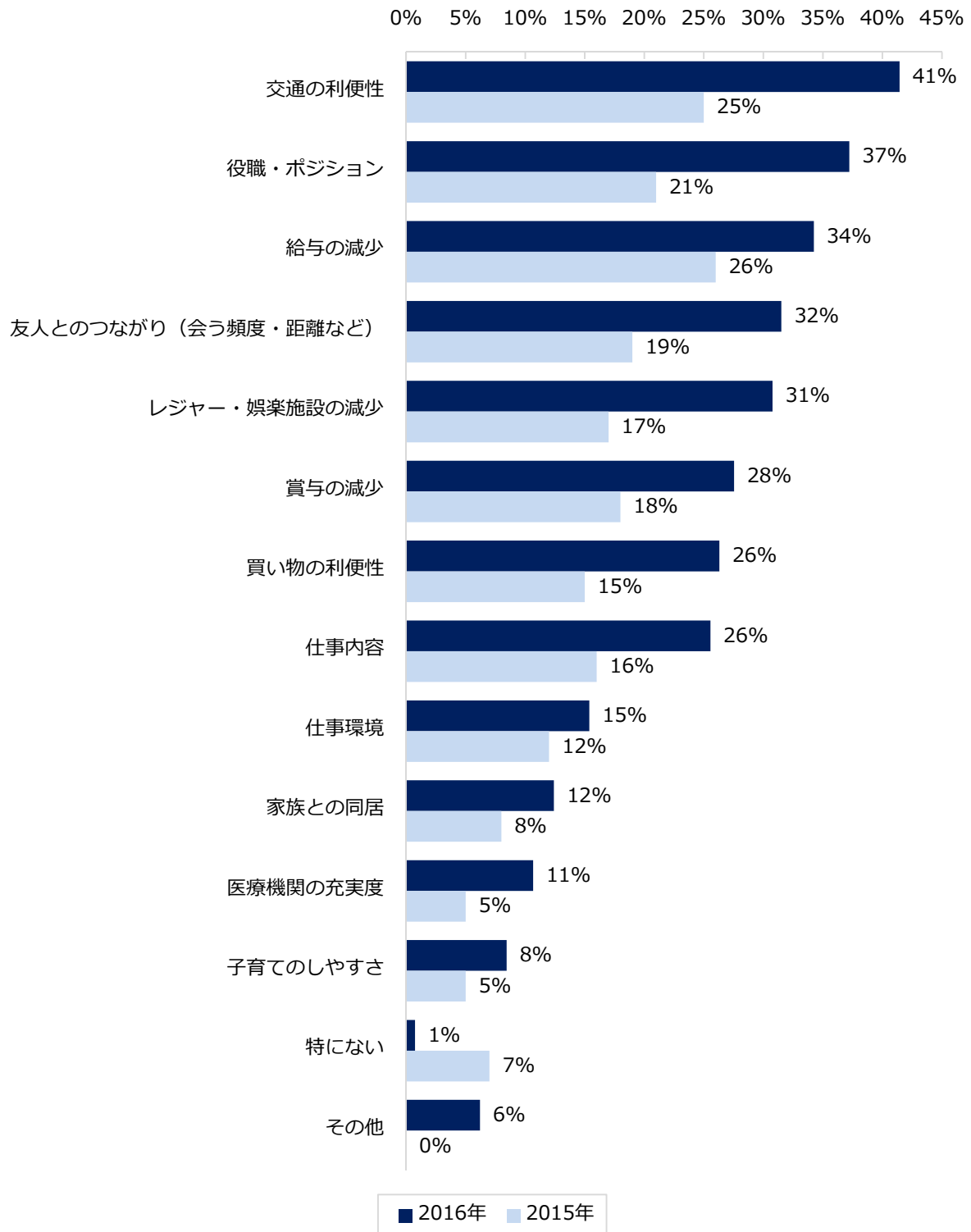
政府は2015年度を「地方創生元年」と位置づけ、企業の地方移転を推進しているものの、同年に東京、神奈川、埼玉、千葉の1都3県へ他の43道府県から移転した企業数は過去最多。(※帝国データバンク調べ) これにより昨年よりも、地方での働き口が減少傾向であることを不安に感じる方の割合が増加しているものと考えられます。

「地方で働くにあたり、妥協可能な条件はなんですか？」と伺うと、トップ3は「交通の利便性」(41%)、「役職・ポジション」(37%)、「給与の減少」(34%)でした。昨年と順位の入れ替えはありつつも、トップ3の項目に変化はありませんでした。役職や収入が下がることや通勤の不便さが増すことは、妥協できる方が多いようです。

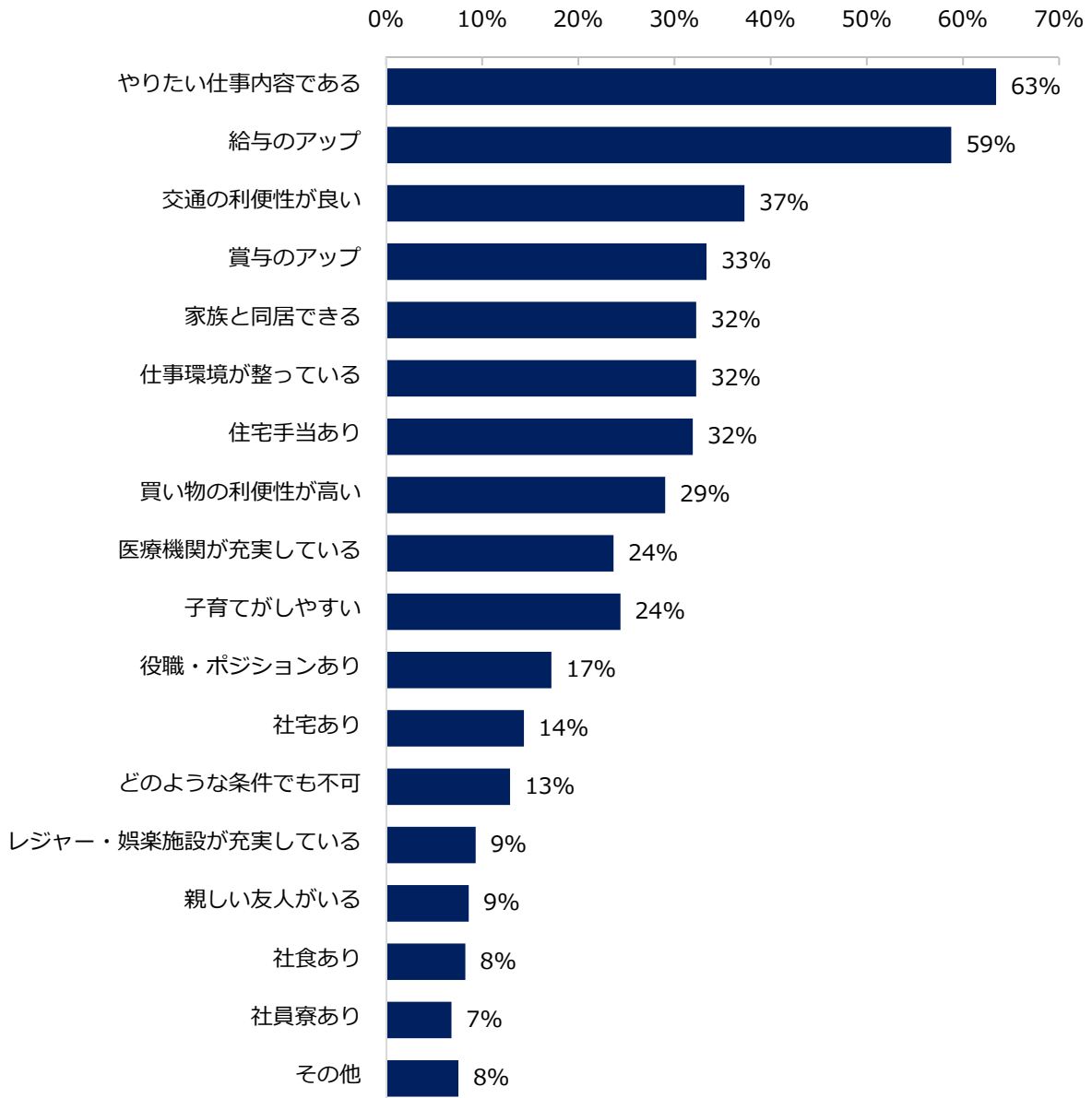
【図4】 (地方で働くことに興味がある方) 地方で働く上で、不安や懸念はなんですか？
(複数回答可)



【図5】（地方で働くことに興味がある方）地方で働くにあたり、妥協可能な条件はなんですか？
（複数回答可）



【図6】（地方で働くことに興味がない方）どのような条件であれば地方で働いてもよいですか？
 （複数回答可）



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『ミドルの転職』（<https://mid-tenshoku.com/>）を利用するユーザー
- 有効回答数：682名
- 調査期間：2016年9月30日～2016年10月31日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原、松田

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-4506 FAX : 03-3342-4507 MAIL : en-press@en-japan.com